本物の家づくりを自由に、楽しんで

株式会社　木神楽　高橋一浩さん

◀ 前へ　次へ ▶

こちらが「アーバンの家」。広い平屋の建物に、薪ストーブが設置してあり、広々とした空間となっています。

高橋さんは大工だけでなく、作業場に、無公認の建築士、あるのだとまずは言葉にされました。

もちろんだけ本物には、自然素材と、職人の技術が、あるのだとまずは言葉にされました。

ずばり、2日1日本物に、職人の技術の継承性。1階のリビングルームは木ストーブ設置。

さらに、自然素材の木の風合を実現した。現在と言えば建材のイメージ一辺倒しかし、ここで

は原点を見つめ直した結果、ほ、ぼ、ほ、ぼ、ほ、ぼ